

向き会って、
響き会って、
照らし会う。

A Corridor of Art
through the
Seas and Mountains

海と山のアート回廊

2017.9.16 sat-11.12 sun

会期 | 2017年9月16日[土]～11月12日[日]

*会場により会期が異なります。詳しくはwebサイトをご覧ください。

開催時間 | 10:00～17:00 *美術館は9時から。

会場 (連携会場) |

尾道市立美術館、浄土寺、西國寺、尾道本通り商店街 yumenemi ギャラリー、
旧絵のまち館、アートベース百島、鞆の津ミュージアム

海と山のアート回廊実行委員会

Web サイト | <http://www.arthiroshima.jp> | 問い合わせ | 090-7506-0011

アーティスト |

会田 誠、石内 都、荒木経惟、岩崎貴宏、榎忠、大竹伸朗、折元立身、草間彌生、
鴻池朋子、杉本博司、田名網敬一、照屋勇賢、奈良美智、畠山直哉、原典之、
舟越 桂、村上隆、森山大道、柳 幸典、山口 晃、山本 基、ほか

◎また本展終了後も引き続き、連携企画 尾道芸術祭「十字路口—ONOMICHI ART CROSSROADS」をご鑑賞ください。

(ONOMICHI ART CROSSROADSは12月3日まで開催。)

Web サイト | <http://www.city.onomichi.hiroshima.jp>

十字路口問い合わせ | 0848-20-7514 尾道市企画財務部文化振興課 (土日祝休)

「海の自然」と「山の風景」とが、向き会う。
「観光する人」と「暮らす人」とが、響き会う。
「過去の記憶」と「未来への想い」が、照らし会う。
スパークするノスタルジア。
共振するフロンティア。
海と山のアート回廊が、
世界を触発する場所になる。

「海と山のアート回廊」は、尾道・福山を舞台とする現代アートの展覧会です。瀬戸内海の懐のよさなこの地は、海と山が近接しています。だからこそ坂道や階段が多く、行き交う船が間近に見え、島の眺めがあり、古くからの営みから日本の近代化の光景までが見える、ノスタルジックな風景があります。展覧会の会場はそのような場所に点在し、さながら回廊のようになっていきます。展示作品は、日本の現代アートを世界に発信する場所にしていくことを目指し、戦後から現在までのアーティストの現代アート作品を中心に展示します。現代アートはむずかしい。そう思われがちです。しかしそう感じたとき、わたしたちはもう、日常の中で見過ごしてきた多様な価値観や感じ方の入口に立っているということでしょう。今を生きる多くの方々に、ひらめきや可能性、突破口を、日本の現代アート作品をきっかけに感じていただき、そしてこの場所に、日本のエッセンスを求めてみなさんに訪れていただけることを願っています。

現代アート、はじめます。

草間彌生からさわひらきまで



会場 尾道市立美術館
 会期 2017年9月16日(土)～10月22日(日)
 開館時間 9時～17時(入館は16時半まで)
 休館日 月曜日(祝日は開館)
 観覧料 大人/800円 高大生/500円



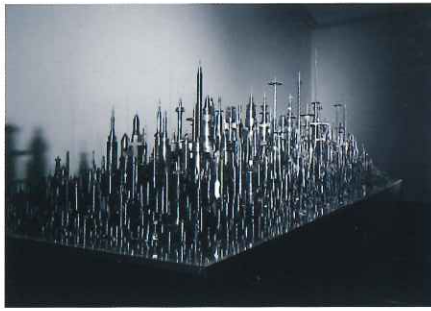
松井えり奈 Erina MATSUI 《食物連鎖 Star Wars》
 2008
 ©MATSUI Erina
 Courtesy of YAMAMOTO GENDAI



さわひらき Hiraki SAWA 《eight minutes》
 2005
 ©HIRAKI SAWA
 Courtesy of Ota Fine Arts

浄土寺、西國寺での展示

浄土寺 会期 2017年10月20日(金)～11月12日(日)
 西國寺 会期 2017年9月16日(土)～11月12日(日)
 ※9月28日・10月6日・10月16日・10月22日 開場



榎忠 Chu ENOKI 《RPM-1200》
 2012
 ©Chu Enoki
 Photography by Yoshie Ikeuchi



緑川洋一 Yoichi MIDORIKAWA 《海を渡る橋》
 1970
 ©YOICHI MIDORIKAWA

山本基

百島内五右衛門風呂の家「乙1731」

10月21日から作品公開 10時～17時
 休館日 月・火・水曜日
 ※「海に運ぶプロジェクト」は11月12日16時

ART BASE
 MOMOSHIMA

床一面に手作業で丁寧に描かれるインスタレーション。この作品は塩を素材とし、塩の持つ美しさ、またひとつ拭きで崩れてしまう危うさや儚さを感じさせます。尾道出身の、世界で唯一の「塩の芸術家」は今秋、離島百島で滞在制作し、公開します。



山本基 Motoi YAMAMOTO 《迷宮》
 道尾尾道カウディハウス
 2007
 ©MOTOI YAMAMOTO

特別企画 折元立身プロジェクト

2017年

9月23日(土)13時～15時頃まで
 尾道駅前を出発し、向島、尾道本通り商店街を歩きます。
 パフォーマンス「パン人間」

※パン人間になり、パフォーマンスを体験しませんか?
 参加ご希望の方は09075061001にお電話いただくか
 info@arthosinima.jpまでご連絡ください。

10月7日(土)13時～14時 生口島・瀬戸田港にて「おばあちゃんのランチ」

10月19日(木)～11月12日(日)10時～17時
 個展「折元立身」@ 鞆の津ミュージアム
 休館日 月・火曜日(ただし、祝祭日は開館)

折元立身(おりもとたつみ) パフォーマンス・アーティストとして、ヴェネチア・ビエンナーレを始め現代美術の前線で40年以上に渡り、国際的な活動を繰り広げてきました。考えるアートではなく、感じるアート。人を驚かせるユニークな発想に満ちています。折元は今秋、尾道での「パン人間」パフォーマンスと、生口島の瀬戸田港で「おばあちゃんのランチ」、またそれら映像作品等を鞆の津ミュージアムで公開します。



折元立身 BreadMen in Yame
 2004
 ©TATSUMI ORIMOTO, Art Mama Foundation



折元立身 Orimoto 500 Grandmothers Lunch
 2014
 ©TATSUMI ORIMOTO, Art Mama Foundation